

たけだ議員が調査とつどい 愛知・南知多

たけだ良介参院議員は5日、愛知県南知多町の国政・町政報告会に参加しました。

この1ヶ月、同町では太陽光発電施設の設置が乱開発ではないかと大問題になり、急ぎよ、内田保町議の案内で報告会前に現地を視察しました。

たけだ氏は、「事業を切り分け、環境影響評価や様々な法規制を逃れようとしており、アセス逃れをしようとする事業の中でもこんな小規模に切り分け、計画するとは驚き」と語りました。また工事も、切った木を田んぼに積み上げただけのずさんなもので、一部では愛知県が工事をストップさせています。

たけだ氏は国政・町政報告会で、法整備とともに住民の声と運動の重要性を強調。長野県や各地の例を紹介し、「利潤第一で、石炭火力を続けたり、乱開発をゴリ押しすることではいけない。日本共産党の出番です」と語りました。また、たけだ氏は、「コロナ対策や憲法を守る参院選にしよう」と訴えました。



参院選勝利へ 愛知キャラバン

来年の参院選で、愛知選挙区（定数 4）で必勝をめざす、すやま初美選挙区候補のキャラバンが3日にスタート、年末まで全県をかけめぐります。すやま候補はこの日、名東区で、岸田政権がねらっている改憲策動を許さないこと、ジェンダー平等の日本へと熱く訴えました。



静岡選挙区（定数2）は、鈴木ちか候補

9条改憲許さない 名古屋・ともしびウオーク 本村議員

本村伸子衆院議員は、太平洋戦争開戦の日となる8日に名古屋市で行われた「第16回平和のともしびウオーク」に参加しました。

冷たい雨の中、昭和区、東区など6行政区から270人、日本共産党の斎藤愛子市議、柴田民雄前市議、東区補欠選挙で奮闘した村瀬和弘氏らも参加し、「憲法9条を守る」や「日本は核兵器禁止条約に参加を」などとアピールしました。立憲民主党の近藤昭一衆院議員も参加しました。本村氏は「岸田内閣は安倍・菅内閣と同様に改憲をめ

ざし、補正予算案で過去最高の軍事費を計上、敵基地攻撃能力の検討など、危険な内閣だ」と批判、憲法守れの運動を広げようと訴えました。



参院選勝利へ 650万得票、比例5議席実現
12月20日（月）ブロックいっせい宣伝の成功を

県都で勝利し参院選へ 三重・津市議選

三重・津市議選は1月16日告示、23日投票です。定数34で、日本共産党は現職の、たき勝弘（50）、竹下さちこ（67）と新人の中野裕子（26）の3人が立候補します。13人オーバの多数激戦。

竹下昌広中部地区委員長は、「自公の悪政とコロナから市民の命と暮らし・営業を守り、市政・市議会のゆがみを正す選挙であり、参院選へ反転攻勢をかける全国最初の県都での選挙に必ず勝利しよう」と訴えています。4日の決起集会には本村伸子衆院議員が参加し、19日には井上哲士参院議員、告示日には、たけだ良介参院議員が応援に入ります。